

## 4 - 10 三河地方の地殻垂直変動に関する一考察

### A Consideration on the Vertical Crustal Movements in the Mikawa District

国土地理院 藤井陽一郎

Yoichiro Fujii  
Geographical Survey Institute

近年浜名湖周辺は多小隆起がめだつのではないかと思われる資料がいくつか報告されている。<sup>1)2)</sup>

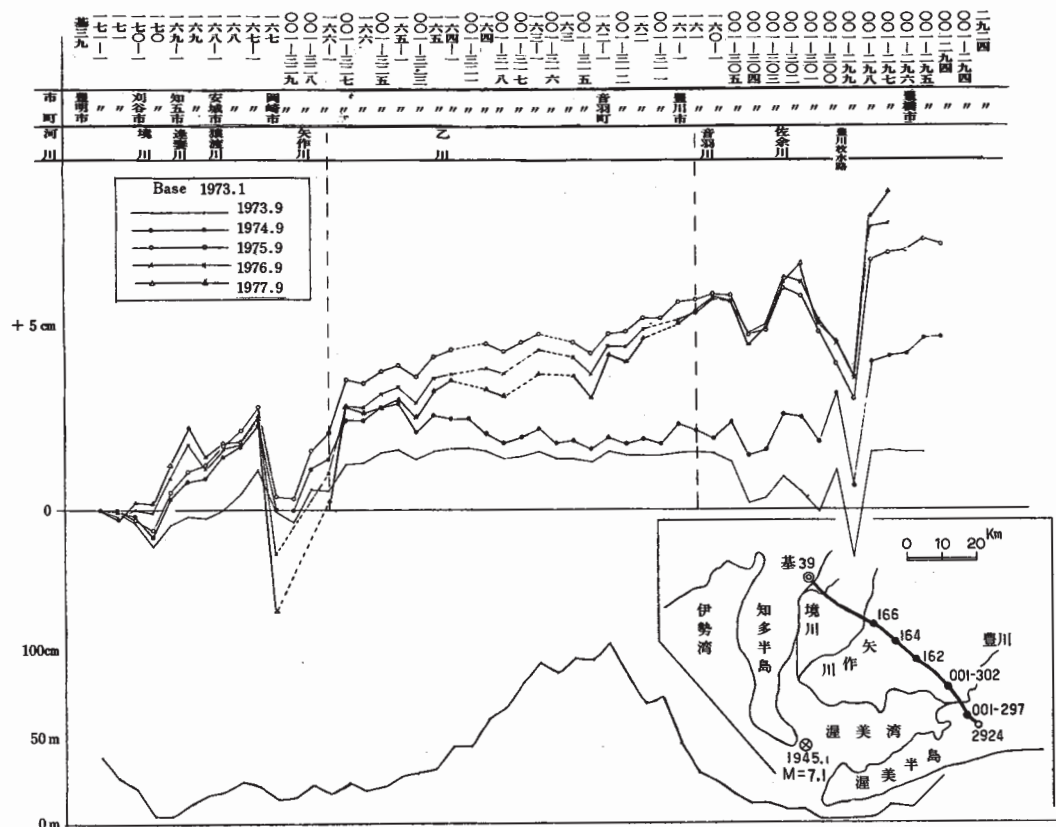
第1図に、三河地方の近年の垂直変動を掲げたが、この図は浜名湖の西の豊橋市あたりが1973年1月以来1977年9月までの間に約8cm隆起したことを示している。第1図は、地盤沈下調査のため、国土地理院および愛知県が実施している水準測量結果を国土地理院中部地方測量部がとりまとめたもので、豊明市より豊橋市に至る水準路線につき、基39(豊明市)をベースとし1973年1月の値を基準値とした各水準点の累積隆起量が示されている。

第2図は、代表的水準点につき、高さの時間変化をとりまとめたものである。西よりの水準点166, 164, 162, などは1975年9月まで隆起し、その後はわずかながら沈下に転じたようにみえる。001 - 302は1975年9月以降横ばいである。東よりの001 - 297は1975年9月以後も隆起をつづけている。ただし隆起率は多小鈍化したようにみえる。

以上のごとき第1図、第2図をまとめると、隆起の中心は西から東へと移動したようにみえる。浜名湖周辺の隆起につき、藤井は御前崎沈降加速<sup>3)</sup>と関連した現象ではないかとのひとつの解釈を示した<sup>4)</sup>。本稿では、この浜名湖周辺の隆起が継続していること、および移動性地殻変動である可能性もあることを示した。

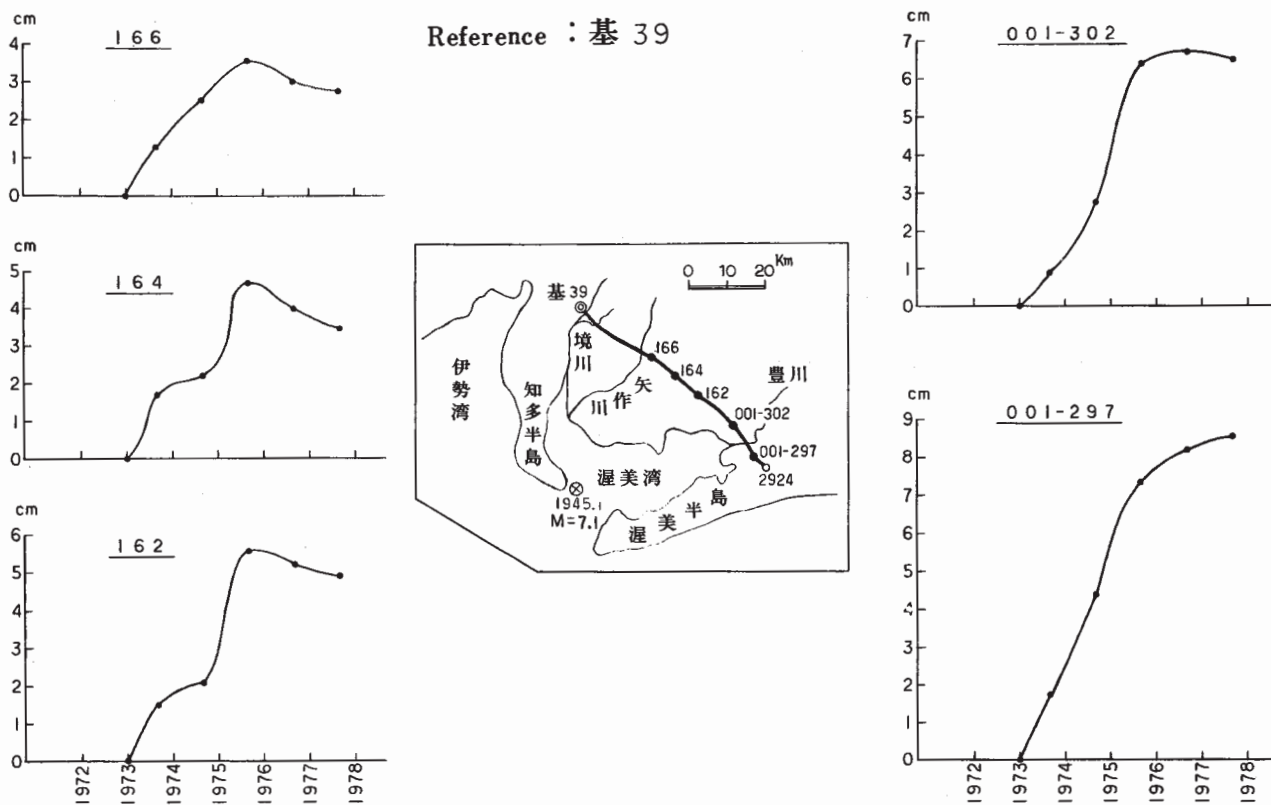
#### 参 考 文 献

- 1) 国土地理院, 三河地方の上下変動, 第36回地震予知連絡会提出資料, 1977.
- 2) 飯田汲事, 愛知県三河地域における地盤の変動と沈下について, 地盤沈下の実態とその対策に関する調査研究報告書(愛知県)第3報, 1976, 165 - 191.
- 3) 国土地理院, 東海地方の地殻変動, 地震予知連絡会報, 18(1977), 75 - 80.
- 4) 藤井陽一郎, 南関東・東海地方の地殻活動の相互関連: フィリッピン海プレート北縁の最近の地殻ダイナミックス, 地震学会講演予稿集, No.2, 1978, 170.



第1図 三河地方の垂直変動

Fig. 1 Vertical crustal movements in the Mikawa District.



第2図 三河地方の水準点の時間変化

Fig. 2 Temporal change of height of some bench marks in the Mikawa District.